

被団協（日本原水爆被害者団体協議会）がノーベル平和賞を受賞しました。日本は、被爆国として多くの人々が犠牲となりました。来年は戦後 80 年を迎えます。戦争を経験した人が少なくなっています。日本の痛みの記憶がこのまま薄れ、忘れてしまうのか、その結果、過ちを繰り返してしまうのか。そうであってはならない。たとえ間接的であろうとも、戦争の体験を少しでも聞いたことがある私たちが語り継いでいかなければならないのです。

授賞式で演説をされた、田中熙巳さんも長崎の被爆者の一人です。演説中、聴衆の中に涙を流している人がいました。話を聞いて、想像によって追体験をし、思いを同じくしたのでしょうか。日本の高校生も平和大使としてノルウェーオスロを訪ね、語り部となって現地の高校生たちに戦争の悲惨さ、平和の尊さを訴えました。微力だけれど無力ではないと言う若者の爽やかな表情を頼もしく感じました。

戦争が止みません。今も人の命が危険にさらされています。ロシアとウクライナだけでなく、お隣の韓国は北朝鮮との関係や内政も不安定、中国と台湾も緊張感を高めています。中東 6 ヶ月の停戦合意、兵士の回復？体制の立て直し？そういうことなの？人の命が懸かっているんだよ。ゲームじゃないんだと言いたい！

戦争は罪なき人の命を奪います。失われた命に対する悲しみ、敵国に対する憎しみ、何十年も続く苦しみ。これは敗戦国だけの思いではないはずです。戦争に勝ったとしても、家族を失った人々は、同じ思いをするのではないのでしょうか。そのことを知ってか知らずしてか、核兵器の使用基準を下げて、世界を脅かす国もあります。このような時代に、被団協がノーベル賞を受賞した意義はとても大きいと考えます。

戦争は、民族や宗教、政治、領土や資源の争いと言われますが、元を辿れば、誰もが持つ人間の本能や感情によるものではないでしょうか。怒り、敵意、闘争心、虚栄心、自己中心、欲望…そういったものです。対人関係の不和はどこにでもあります。今朝もいました。すれ違いざまに肩がぶつかったとかで言い争い、電車の中で自分の居場所を主張して火花を散らし…。

解決手段は決して争いではありません。さまざまな思いを完全な形で昇華させるのがスポーツだと、私は考えています。戦争はルールなき戦い。ルールに基づく闘いがスポーツ。相手をリスペクトして全力で臨み、活動欲求を満たす。そこに喜びがある。時に怒りにも似た感情になることもあるかもしれません。怒りも原動力となります。しかしその上で、公平かつ平和的な手段で競うスポーツは平和に貢献しています。その社会的意義こそがスポーツの価値だと思います。

パリオリンピック、女子ビーチバレー決勝戦での一コマ。同点で迎えた第3セット、中盤でブラジルとカナダの選手がネット越しに激しい言い争いとなりました。審判が間に入りましたが、事態は収束せず。両チームにイエローカードが出され、会場内は険悪な雰囲気。

その時、聞こえてきたのはジョンレノンの「イマジン」。現地のDJが機転を利かせて流したようです。愛と平和の歌を聴いて、選手たちの表情も和らぎ、笑みを漏らして拍手。そして、観客も音楽に合わせて大合唱。試合はブラジルが勝ちましたが、競技終了後のお互いを称えあう姿が印象に残っています。

争いを止めたのは、何だったのでしょうか？歌詞やメロディに心打たれてということもあるでしょうが、イマジンという歌に世界中のみんなが共感し、平和を願っている、その心を共有しているからなんだと思います。想像する、共感する、相手を労わる、協調する、すなわち愛。平和に必要なのはそういうことだと思います。

今年、本校でも多くの部活動が活発に活動し、優秀な成果を挙げてくれました。見ている私たちを大いに楽しませてくれました。

次の入試からスポーツ推薦を導入することとしました。サッカー、女子バレーボール、男子バスケットボールの3部で、2名ずつの募集です。本当はもっとたくさん行いたかったのですが、それは次回以降に譲ります。高いレベルで部活動と勉強を両立させる。高校生の本分を果たし、さらに活力ある学校の実現を目指す、それが豊多摩です。

今しかできないことに精いっぱい取り組んでほしい。それが平和のカギです。あれもこれもと広く活動して様々な経験をすることもいいですが、ひとつのことに集中して精度を高め、高い成果を狙ってみてはいかがでしょうか。それが *Touch the Sky!* の3つ目の目標です。すなわち、てっぺんを取れ！ここで言うてっぺんは、表彰台の一番高いところという意味ではなく、自分の中で一番高いところという意味です。いわば、妥協なき自らの頂点。それぞれに違う。

最後に、3年生！いよいよ本番。皆さん一人一人が、それぞれのてっぺんを取る、すなわち第一志望校の合格を勝ち取ることができまよう、エールを送ります。

それでは、みなさん、*Merry Christmas!* そして、よいお年をお迎えください。愛と平和を願って。*Love & Peace!*

*Touch the Sky!*

使用楽曲

*Imagine / John Lennon*

*Love / John Lennon*

*Happy Christmas (War is over) / John & Yoko & The Plastic Ono Band*